

2013年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ

第10戦・11戦・12戦・オープン戦 埼玉県行田市第1・第2・第3・第4ラウンド 大会要項 (ver.20131220)
主催 日本学生自転車競技連盟・埼玉県自転車競技連盟 / 主管 埼玉県自転車競技連盟
後援 埼玉県教育委員会 行田市 行田市教育委員会

	大会期日	予備エントリー締切	大会コード
第10戦 行田第1ラウンド	平成 25年 12月 15日(日)	12月 3日(火)	1215
第11戦 行田第2ラウンド	平成 26年 1月 12日(日)	12月 24日(火)	0112
第12戦 行田第3ラウンド	平成 26年 1月 26日(日)	1月 14日(火)	0126
オープン戦 行田第4ラウンド	平成 26年 2月 23日(日)	2月 11日(火)	0223

競技開始 クラス3 (A組) 12:30 (B組) 12:32 クラス2 13:30 クラス1 13:33

女子は埼玉クリテリウム(女子カテゴリ)と合同で行いますので、(一社)埼玉県自転車競技連盟ホームページ <http://www.saitama-cf.com/>をご確認ください。

※各クラスとも先頭から概ね1分遅れで失格とします。

※2戦以降もこの時程で進行する予定ですが、選手の増減等で変更する場合があります。

各大会が近くなりましたら、最新の情報をHPで入手して下さい。

会場 埼玉県行田市 星宮小学校・上池守周回コース 1周 3km 標高差 0m

大会主旨 本大会は、当該年度・日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した学生選手によるクリテリウム各ラウンド優勝者を決め、翌年度選手権ロード大会出場資格者を認定して学生自転車競技者の競技レベル向上に寄与すること、ならびに地元自転車競技者との交流親交をはかり、サイクリススポーツの発展に寄与す事を目的とする。

競技種目 クリテリウム 30km (10周)

参加資格 当該年度に有効な、(公財)日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手とする。下記「参加申込」手順により、各カテゴリ40名程度が参加できる。

参加申込 1. コースのキャパシティに制限があるため、申込受付方法は下記の通りとする。

- 参加を希望する選手は、各学校単位で所定の様式にて各ラウンドごとの指定日必着にて予備エントリーを行う。
- 参加希望者数が定員に満たない場合、参加希望者はすべて本エントリー可能とする。
- 予備エントリー申込者数が参加予定人員を超えた場合、本連盟にて加盟校毎の参加人員上限数を調整し、各校に通知する。参加人員の上限数は、原則として参加申込のあった加盟校の登録競技者数に比例して配分する。加盟校毎の参加枠に応じて、予備エントリー締め切り日3日後までに、参加料振込および本エントリーを行う。
- 第2ラウンド以降については、埼玉行田全ラウンド申込者を優先する。

2. 参加料は1名4,000円とする。第1回の締め日迄に4戦全戦のエントリーを行った場合は14,000円とする。

電子メールの到着を以て正式エントリーの受領とするが、同一内容を郵送もしくはファクシミリにて大会事務局アドレス宛、期限内に送付すること。

3. 参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に、大会コードおよび学校単位の場合は学校名を、個人参加については参加者名が分かるように記入すること。

長野県労働金庫(ろうきん) 諏訪湖支店 普通口座 9687444 口座名 日本学生自転車競技連盟

4. 納入した参加料は悪天候の為に中止、その他理由の如何にかかわらず返却しない。

正当な理由なき欠場者には参加料と同額のペナルティーを課す。

選手受付: 1. 星宮公民館「駐輪場付近」にて受付を行う。10時30分から11時30分の間にライセンスを提示してゼッケンを受け取ること。なお、周辺はレース中交通規制が行われているので、時間に余裕をもって到着すること。

2. 選手は、競技開始15分前までにスタート・チェックシートに出走サインを自署すること。出走サインはスタート/フィニッシュ地点周辺で行う。

賞典: 上位1位から8位までの者に賞状を授与する。

表彰式: 上位3位以内を対象とし、準備が整い次第、星宮公民館にて行う。(概ね15時30分を目安)

クラス3の出走者上位5%以内の者は、クラス2に昇格する。

事故措置 1. 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。

2. JCF 競技規則第5条に従い、各自の責任において第三者賠償責任保険を含む保険に加入の事。

3. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 当該年度 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

2013年度 全日本学生ロードレースカップシリーズ 埼玉行田 12月・1月A・1月B・2月ラウンド特別規則

第1条(競技)

1. ロードレース方式とし、最終ゴール着順にて順位を決定する。周回コースでの競走とするが、最終ゴール時はフィニッシュライン直後のコーナーを左折せず、直進して終了とする。

2. スタートラインにおいてピストルの合図により正式スタートとする。

3. 飲食料の補給は認めない。

4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピットにおいてのみ認められる。

5. ピット監察員によって確認された認められる事故の場合、最後の1周を除き1周のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用後最初の中間スプリントでは、ポイントを獲得することができない。

第2条(失格・棄権)

1. 原則として、先頭より1分遅れた選手は失格とする。

2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条(その他)

1. ジュニア選手のギア比の制限は行わない。

2. 公道上を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。
 3. RCS ポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
- 注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。

コース図及び駐車場などの案内は「埼玉県自転車競技連盟 HP (下記)」を参照のこと。

<http://www.saitama-cf.com/information/20131110/20131110.pdf>

※その他注意事項

- 1.今年度は「計測チップの装着」は行わない。
- 2.今年度はコース変更に伴い、フィニッシュラインでの中間スプリント得点は無しとする。

<追記>

3.星宮公民館横の大会役員用駐車エリアについて、無断で、普通乗用車の乗り入れ をするチームが見受けられます。次回以降、発見した場合はペナルティの対象とします。埼玉車連の一般参加者から不信感を持たれない様、また、地元の協力を得て開催している趣旨を良く理解し、行動する様にして下さい。